

大学設置構想策定に向けて

「ここは 北上」

まちづくりとひとづくりによる価値を創造し、

未来につなぐ

市では、まちづくりの様々な側面から**大学設置**を検討しています。大学を設置するかどうかの**決定はしていません**。社会情勢等を踏まえ、今後判断します。

今年度は、大学設置に関する**基本構想**を策定します。大学の運営経験者などで構成する有識者会議を立ち上げ、専門的な視点から大学像の具体化を目指します。基本構想は、素案がまとまり次第公表します。

本日は、これまで調査をしてきた内容をお知らせします。

「大学があるまち」を考えてみませんか。

1. 大学を考え始めたきっかけ

人材不足

失われる
活気

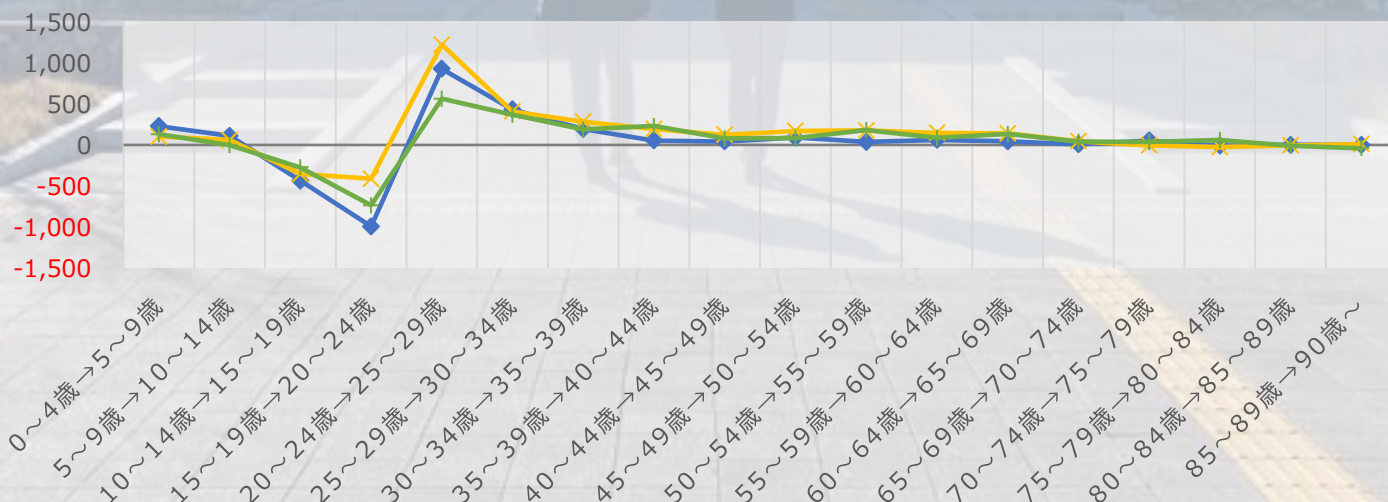
若年層の
流出

<年齢階級別純移動数の時系列分析>

岩手県北上市（人）

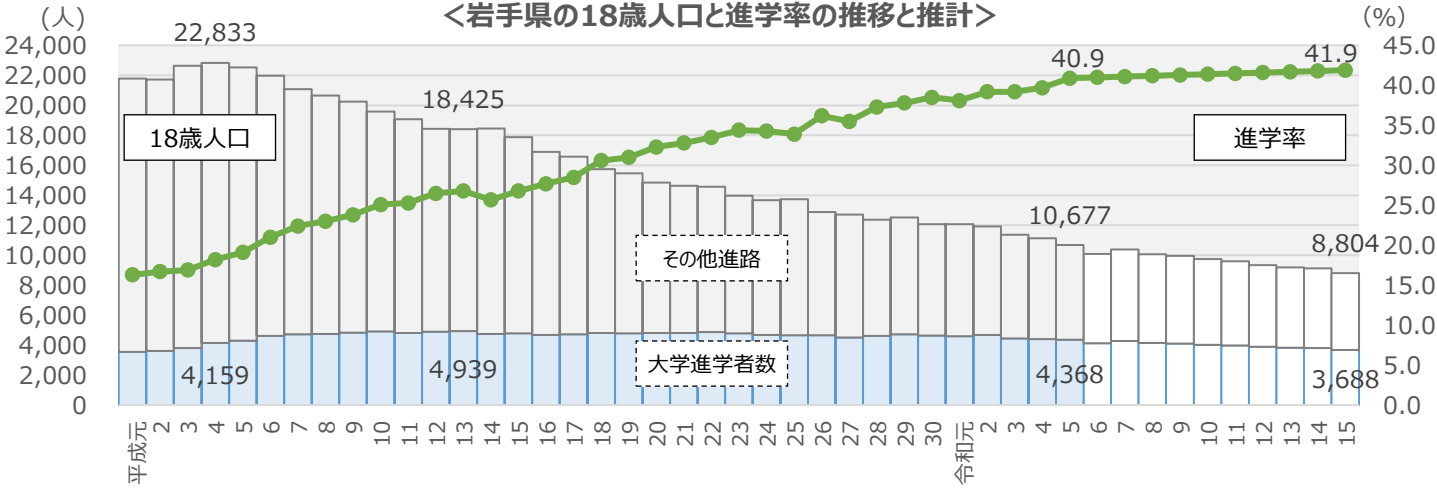
例えば

◆ S55年→S60年 ◆ H7年→H12年 ◆ H22年→H27年

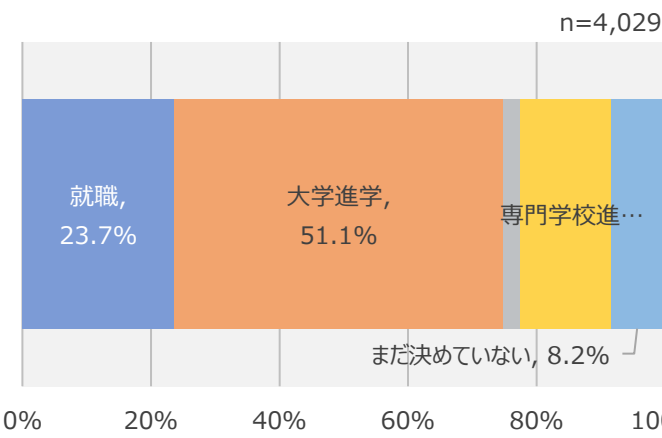


2. 高校生の状況

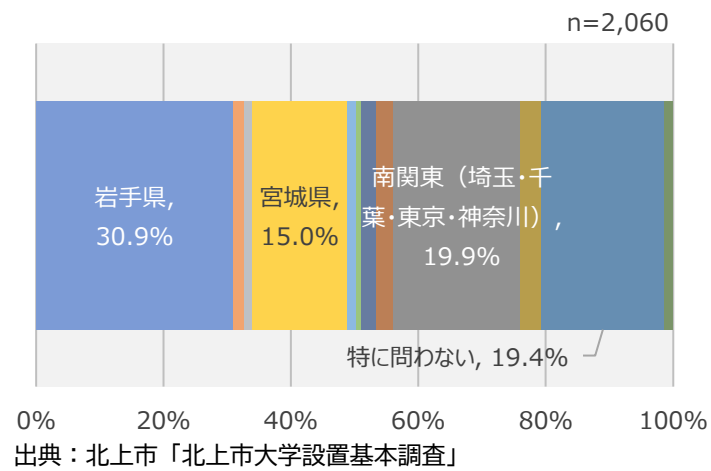
県内の高校2年生及びその保護者の皆様(各9,922人)、高校の先生(89人)を対象にアンケート調査を行いました。回答数は、高校生4,029人(40.6%)、保護者999人(10.1%)、先生66人(74.2%)でした。



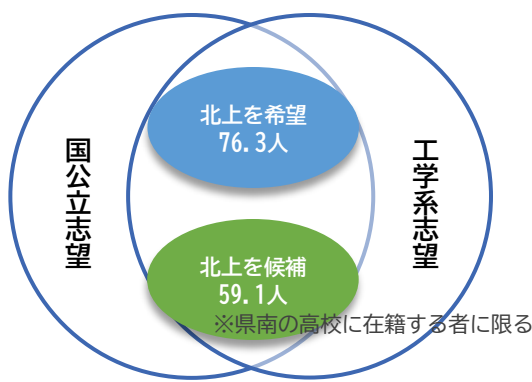
<高校卒業後の希望進路>



<卒業後、就職や進学を最も希望する地域>

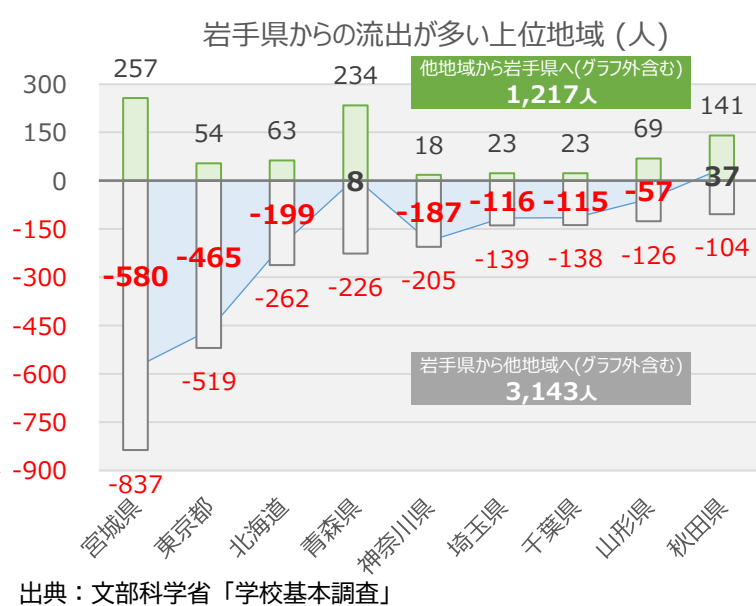


<学生確保の推定>



▶ 現時点では入学定員を80~120人とすることが、妥当であると考えています。

<令和5年度大学進学に伴う流入・流出状況>



高校生が進学したい分野 上位

出典：北上市「北上市大学設置基本調査」

- 1位 工学 (18.8%)
- 2位 人文学 (18.1%)
- 3位 商、経済、経営 (16.1%)
- 4位 教育学など (15.4%)
- 5位 理学 (14.0%)

企業が採用したい人材の専門分野 上位

出典：北上市「北上市大学設置基本調査」

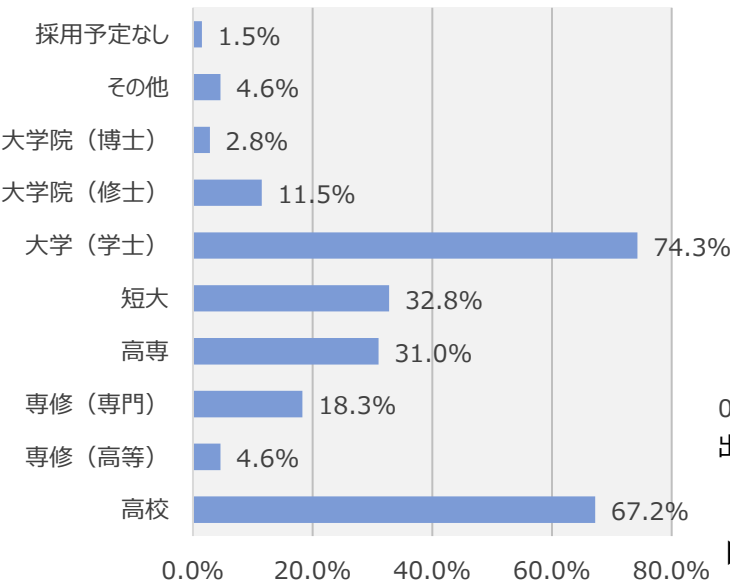
- 1位 機械 (33.1%)
- 2位 情報 (30.3%)
- 3位 社会科学関係 (30.0%)
- 4位 電気・電子 (29.4%)
- 5位 土木・建築 (21.7%)

3. 社会の状況

県南の企業1,000社を対象にアンケート調査を行いました。
回答数は、323社（32.3%）でした。

<5～10年先に必要とする人材>

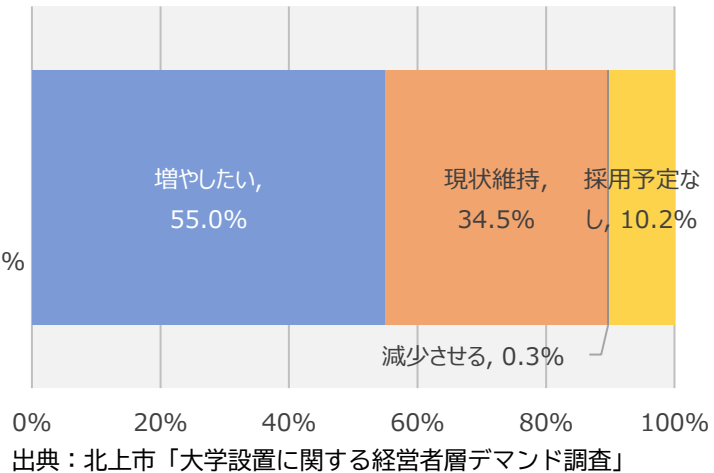
n=323



出典：北上市「大学設置に関する経営者層デマンド調査」

<今後の大学新卒者の採用意欲>

n=322



出典：北上市「大学設置に関する経営者層デマンド調査」

▶ 社会の人材需要と高校生の進学意識は同じ方向であることが確認できます。

4. 収入・支出の試算

出典：北上市「北上市大学設置基本調査」

開学まで [校舎整備等]

(定員80～120人想定)

約 **82～99** 億円

◀ 支出 ▶

開学後 [運営]

(定員120人想定)

約 **9** 億円/年

国からの交付金
などを活用

◀ 収入 ▶

約 **10** 億円/年

(参考)

- 大学・高专機能強化支援事業 最大20億円
- デジタル田園都市国家構想交付金 最大5億円
- 都市構造再編集集中支援事業 最大10億円

(内訳)

- 学費収入 約3億円/年
- 国からの交付税 約7億円/年

高校生・保護者が希望する設置主体

出典：北上市「北上市大学設置基本調査」

- 1位 国公立(76.0%)
- 2位 特に問わない(16.6%)
- 3位 私立(7.4%)

高校生が通いたいと思うキャンパス

出典：北上市「北上市大学設置基本調査」

- 1位 特に問わない(45.6%)
- 2位 まちなか(43.8%)
- 3位 郊外(10.3%)
- 4位 その他(0.3%)

5. 大学があるまち

人材不足

失われる
活気

若年層の
流出

高度人材
の育成

○人材確保や産学連携
の機会

にぎわい

○学生が歩くまちに

進学選択肢
増加

○高校生に新しい選択
肢を提示

○学生以外の学びも

リスキリング
生涯学習

○新たな消費・購買
層が登場

新サービス
の可能性

○県内進学希望者の
受け皿

人口流出
抑制

社会変革
への対応

○近くで相談に乗れる
研究機関がある

施設開放

○オープンスペースの
ほか、図書館など

人口流入

○学術都市という新たな
側面

経済活性化

○経済波及効果は建
設から10年間で約
130億円以上と試算

交流・関係
人口増加

○課外活動などでの
地域行事への参加

地元就職
定住

○地域に目を向ける機会
が増える

「ここは 北上」

——過去、現在、未来にわたってさらに伸びゆく新生北上市をイメージしています。

(北上市市民憲章より抜粋)

北上市企画部 政策企画課
電話 0197-72-8229

“うきうき”
“わいわい”

するまち 北上